

自動菌液分注装置一式

仕 様 書

沖縄県立八重山病院

令和 6 年 12 月

- 1-1 自動分注装置については、以下の要件を満たすこと。
 - 1-1-1 96ウェルのマイクロプレートに対し連続して菌液とブロスの分注が可能であること。
 - 1-1-2 (業務効率化のため)プレート枚数を20枚以上セットできること。
 - 1-1-3 (業務効率化のため)90秒／枚以内で分注できること。
 - 1-1-4 (業務効率化のため)20検体分以上の菌液をセット可能であること。
 - 1-1-5 (業務効率化のため)ディスポーサブルチップを40本以上セットできること。
 - 1-1-6 (業務効率化のため)設定変更および操作をタッチ操作可能なカラーディスプレイを有すること。
 - 1-1-7 (コンタミネーションを避けるため)ディスポーザブルチップを使用していること。
 - 1-1-8 分注工程が確認できるようすべて可視化されていること。
 - 1-1-9 (コンタミネーションを避けるため)分注工程がすべてフルカバーされており、ドアが開いたままの場合に処理を止めるポーズ機能があること。
 - 1-1-10 (分注精度維持のため)ブロスの液面検出機能があること。
 - 1-1-11 (安全性を考慮し)使用済みのディスポーサブルチップを廃棄・保存する容器を装置内に持つこと。
 - 1-1-12 (設置スペースを考慮し)装置本体は卓上設置可能な幅600mm×奥行き700mm×高さ700mm以下であること。
 - 1-1-13 (設置場所を考慮し)装置本体は卓上設置可能な重量90kg以下であること。
 - 1-1-14 (設置場所および障害発生時を考慮し)装置本体の電源に単相100V(50/60Hz)の通常電源が使用できること。
 - 1-1-15 装置本体の消費電力が600W以下であること。